

年次報告 2022~2023

2023年6月発行

2022年度 活動報告

2022年度のBOB会の活動は、コロナ禍でのJT Bグループの経営環境の厳しさに鑑みて業務の効率化や経費削減等を行うとともに、運営費用の一部を支部にも負担いただき、可能な限り財務基盤の自立化を目指して業務推進を行いました。

具体的な活動内容は以下の通りです。

1. JT Bグループへの協力

2022年度も、新型コロナウイルスの感染拡大は続きましたが、オミクロン株への置き換えで、重症化率等が低下し、全国旅行支援が10月より実施され、現在も継続中です。

こうした中で、各支部がお客紹介運動に精力的に取り組んだ結果、会員一人あたりの紹介件数は、0.41件(昨年は、0.39件)、旅行商品の紹介額は、106,199千円(前年比231.1%)、ナイスギフト・おせちの鉄人は、48,313千円(前年比92.8%)という結果となりました。又WEB申し込みは、6,779千円(前年比138.2%)と拡大しました。

2. 親睦活動の活性化

各支部においては、上半期は前年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大のために、多くのイベント、行事の中止・延期を余儀なくされましたが、下期以降は感染防止にできる限りの対策・工夫をするなかで、旅行や忘新年懇親会をはじめ支部ごとに様々な行事を実施しました。本部においては、中国四国支部の協力のもと、第7回全国ゴルフ大会を開催し、10月6日全国から55名の会員が、山口県宇部72カントリークラブでプレーを楽しみました。成績は、団体・個人戦ともに、地元中国四国支部のメンバーが優勝し、有終の美を飾りました。なお、各支部の協力により、これまで全7回の全国ゴルフ大会には、延べ484名の会員にご参加いただきました。

3. 広報活動の活性化

BOB新聞は、従来の編集による発行を2022年度は一旦停止し、7月(年次報告)1月(新年号)の年2回別仕様にて作成し、紙ベースで情報発信することで会員との情報交流を図りました。

J's magazineに、「BOB会員が語るJT B110年」(奇数月)「教えて!BOB」(偶数月)を掲載し、BOB会の広報宣伝活動を行いました。

本部ホームページについては、支部別閲覧状況、訪問者数をはじめメルマガ登録者数を把握し、有効性をより高めました。

4. 新入会員の入会促進

2022年度の新入会員は48名(前年は106名)でした。12月末の退職者より、従来の取り組みに加えて、60才以上のシニア社員、65才以上のマスタースタッフへのアプローチを開始しています。

入会パンフレットおよび会員の手引きについては、今後も内容変更の可能性があることから、費用と業務効率化の観点から本部ホームページの改修と修正スリップにて対応しました。

5. トピックス(特記事項)

JT Bより、社員割引制度の一部廃止に伴う会員割引制度の一部改定について申し入れがあり、JT Bとの折衝、全国支部長臨時ミーティングでの議論等を経て、やむを得ないとの判断に至りました。会員全員に対して、会長名の書面を送付することにより内容の周知を行いました。

また、BOB会員向けの期間限定(11/1~3/31)国内宿泊割引クーポンが設定され、ホームページ等で周知しました。

2022年度 監査報告

2023年4月13日(木)に、本名義光、山田玲子の両監事による2022年度の会計に関する監査が実施され、その結果、本部会計の財産状態及び収支計算書は正しく表示されており、その内容は真実であると認められる旨の報告がありました(2023年度第1回理事会において2022年度収支決算を承認)。

○会員数の状況(2023年3月31日現在)

(単位:人)

	会員数			名誉会員数			会員数合計			前年度末との比較増減(△)		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
北海道	175	23	198	0	0	0	175	23	198	△3	△2	△5
東北	193	43	236	1	0	1	194	43	237	△3	2	△1
関東	1,379	476	1,855	5	2	7	1,384	478	1,862	△69	△13	△82
中部	352	75	427	0	0	0	352	75	427	△23	△2	△25
関西	626	151	777	1	0	1	627	151	778	△25	△5	△30
中国四国	211	70	281	0	0	0	211	70	281	△5	△1	△6
九州	273	60	333	0	0	0	273	60	333	△7	△2	△9
合計	3,209	898	4,107	7	2	9	3,216	900	4,116	△135	△23	△158

2022年度 収支決算

2022年度はJT Bからの活動補助費収入を3年連続で辞退した結果、財団からのみとなりました。そのため本部運営費用の一部を支部にも負担頂きました。会費収入は会員数の減少もありましたが、賛助会費収入で31社にご支援頂き、収入全体では予算達成できました。支出はBOB新聞の内製化や発行回数を減らすなど、大幅な削減をした一方で予算外の支出があったことなどから支出増となり、当期収支は赤字となりました。

○2022年度 収支決算(2022年4月1日~2023年3月31日)

(単位:円)

	2022年度 予算	年間決算額	前年対比		予算対比	
			前年対比	前年良否	予算対比	予算良否
前期繰越金	3,423,105	3,423,105	67.8	△1,622,995		
活動補助費収入	200,000	200,000	100.0	0	100.0	0
会費収入	20,586,000	21,386,000	98.6	△298,000	103.9	800,000
支部への配付金	△20,586,000	△21,386,000	98.6	298,000	103.9	△800,000
差引	0	0	0.0	0	0.0	0
支部拠出金	1,235,600	1,283,300	-	1,283,300	103.9	47,700
賛助会費収入	670,500	745,000	87.1	△110,000	111.1	74,500
利子収入	0	46	117.9	7	-	46
雑収入	0	71,500	325.0	49,500	0.0	71,500
事業収入計	2,106,100	2,299,846	213.5	1,222,807	109.2	193,746
備品費	10,000	28,490	0.0	△27,619	284.9	△18,490
消耗品費	70,000	50,294	104.5	△2,175	71.8	19,706
資料費	5,000	0	-	0	0.0	5,000
印刷費	550,000	204,498	15.1	1,150,064	37.2	345,502
旅費交通費	600,000	762,670	561.9	△626,946	127.1	△162,670
通信費	200,000	182,950	100.5	△999	91.5	17,050
郵便費	120,000	44,702	43.1	59,063	37.3	75,298
振込料費	30,000	27,780	90.0	3,095	92.6	2,220
会議打合費	100,000	15,000	0.0	△15,000	15.0	85,000
主催事業費	250,000	285,850	229.0	△161,020	114.3	△35,850
周年行事費	0	0	0.0	0	0.0	0
雑費	750,000	1,383,175	192.3	△663,838	184.4	△633,175
当期事業支出計	2,685,000	2,985,409	110.6	△285,375	111.2	△300,409
当期事業収支	△578,900	△685,563	△→△	937,432	△→△	△106,663
次期繰越金	2,844,205	2,737,542	80.0	△685,563	96.2	△106,663

役員(会長職)の交代について

二階堂晋一会長より、会長職辞任の申し出があったため、新たに後任として、石川尅巳理事(現組織担当)が会長職に就任いたしました。

*なお、二階堂晋一氏は、組織担当理事として役員を継続します。

活動の現況

○2022年度 お客紹介運動の実績(2022年4月~2023年3月)

(1) 会員一人当たりの紹介件数

(単位:件)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
件数	0.36	0.28	0.39	0.41

※2021年度はWEB実績も含まれます。

(2) 紹介件数

(単位:件)

件数	旅行商品			ナイスギフト券 おせちの鉄人			合計			WEB実績 (奨励金対象外)		
	2022年度	2021年度	前年比	2022年度	2021年度	前年比	2022年度	2021年度	前年比	2022年度	2021年度	前年比
北海道	13	22	59.1%	84	84	100.0%	97	106	91.5%	19	17	111.8%
東北	94	73	128.8%	106	114	93.0%	200	187	107.0%	4	0	-
関東	219	143	153.1%	309	393	78.6%	528	536	98.5%	82	88	93.2%
中部	66	40	165.0%	124	78	159.0%	190	118	161.0%	17	3	566.7%
関西	126	67	188.1%	152	188	80.9%	278	255	109.0%	0	5	0.0%
中国四国	54	15	360.0%	104	105	99.0%	158	120	131.7%	1	3	33.3%
九州	137	42	326.2%	124	162	76.5%	261	204	127.9%	47	19	247.4%
合計	709	402	176.4%	1,003	1,124	89.2%	1,712	1,526	112.2%	170	135	125.9%

※「おせちの鉄人」は、2020年度は旅行商品・2021年度はナイスギフト券との合算額となります。

※「WEB実績」は、関東支部のみ2021年4月より取り扱い開始、関東支部以外の支部は2021年6月より取り扱いを開始しております。

(3) 紹介金額

(単位:千円)

金額	旅行商品			ナイスギフト券 おせちの鉄人			合計			WEB実績 (奨励金対象外)		
	2022年度	2021年度	前年比	2022年度	2021年度	前年比	2022年度	2021年度	前年比	2022年度	2021年度	前年比
北海道	1,602	790	202.8%	2,525	2,457	102.8%	4,127	3,247	127.1%	782	374	209.1%
東北	16,133	4,848	332.8%	6,105	4,422	138.1%	22,238	9,270	239.9%	200	0	-
関東	31,933	17,863	178.8%	17,650	23,459	75.2%	49,583	41,322	120.0%	3,296	3,018	109.2%
中部	9,762	2,738	356.5%	8,322	4,260	195.4%	18,084	6,998	258.4%	539	120	449.2%
関西	24,784	15,818	156.7%	4,205	6,792	61.9%	28,989	22,610	128.2%	0	394	0.0%
中国四国	11,436	1,432	798.6%	4,103	4,313	95.1%	15,539	5,745	270.5%	12	51	23.5%
九州	10,549	2,457	429.3%	5,403	6,340	85.2%	15,952	8,797	181.3%	1,950	949	205.5%
合計	106,199	45,946	231.1%	48,313	52,043	92.8%	154,512	97,989	157.7%	6,779	4,906	138.2%

※「おせちの鉄人」は、2020年度は旅行商品・2021年度はナイスギフト券との合算額となります。

※「WEB実績」は、関東支部のみ2021年4月より取り扱い開始、関東支部以外の支部は2021年6月より取り扱いを開始しております。

2023年度 運営計画

コロナ禍は完全に終息したわけではありませんが、新型コロナウイルスの感染法上の分類が、本年5月には2類から5類に変更になり、種々の規制も徐々に緩和されつつあります。このような状況下、厳しかったJT Bの経営環境にも一定程度回復の兆しが見えつつあることから、活動補助費が復活することとなりました。従いまして、2023年度のBOB会の事業運営については、運営費用の一部を支部拠出とする措置は取らずに進めていきます。但し、厳しい状況に変わりはないため、引き続き業務の効率化や効果的な経費支出に努めていきます。

具体的な内容は、以下の通りです。

1. JT Bグループへの協力

(1) 各支部が主体的に取り組んでいる「お客様紹介運動」を中心に据えつつ、店舗数の減少や来店予約制へのシフトなど支店機能のデジタル化が進み、受付体制が大きく変わっていくなかで、支店の店頭営業支援を継続するとともに、WEBやホームページ等を通じた非来店申し込みの利用促進にも取り組んでいきます。又JT Bグループを更に広範囲で支援、協力できることを模索し、人的支援も含めて連携の強化が行えるように、JT B本社窓口と定期的な情報交換の場を設けていきます。

2. 親睦活動の充実と活性化

(1) 全国ゴルフ大会は、2022年度の実施をもって全国7支部を一巡し、終了しました。「全国俳句大会」「全国フォトコンテスト」も一定の役割を終えたとの判断のもと、その開催を終了しています。今後は本部の親睦活動として、何をすべきなのか、何ができるのか会員の声を聞きながら、検討していきます。

(2) 各地区の支部総会は、ここ数年はコロナの影響で書面総会がほとんどでしたが、今年度は、本部長、事務局も出席し、支部会員との意見交換を行っていきます。(2年間で全支部巡回のイメージ)

3. 広報活動の活性化

(1) BOB新聞は、2021年度のペースに戻し、年4回(4月号、年次報告、10月号、新年号)の発行とします。

(2) 「J's Magazine」は、昨年同様の広報宣伝(BOBの入会、訃報、BOB会員が語る「JT B110年のひとコマ」「教えて! BOB」)によりBOB会の知名度アップと活動内容の理解促進を図ります。

(3) ホームページの情報発信機能を強化するとともに、本部SNS(Facebook)の登録メンバーの拡大を図ります。

4. 新入会員の入会促進

(1) BOBの会員メリットを広げるため新たな会員特典の模索を行います。あわせて、JT Bグループ各社関連部署との連携を深めていきます。

5. その他

(1) JT Bの営業本部体制、分社化、そして1社体制への組織変更への対応を含め、事務局業務の整理、それに伴う本部、支部における理事と事務局の業務分担のあり方を検討していきます。

(2) 各種会議は、コロナの感染状況や、費用対効果などを見極め、実開催とオンライン会議を併用し、可能な範囲で旅費交通費・会議打合費の圧縮を図ります。

2022年度 賛助会員一覧 (五十音順)

No. 会社名 (団体名)	No. 会社名 (団体名)
① (学)国際文化アカデミー (JT Bトラベル&ホテルカレッジ)	⑩ (株)JT B
② (株)ジェイアール東海ツアーズ	⑪ (株)JT Bアセットマネジメント
③ ジェイアイ傷害火災保険(株)	⑫ JT B一水会
④ (株)J&J事業創造 ((株)JC Bトラベル・(株)J&Jギフトを含む)	⑬ (株)JT B沖繩
⑤ (株)J&Jヒューマンソリューションズ	⑭ (株)JT Bガイアレック
⑥ (株)JT B	⑮ JT B協定旅館ホテル連盟
⑦ (株)JT Bアセットマネジメント	⑯ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑧ JT B一水会	⑰ (株)JT Bグローバルマーケティング&トラベル
⑨ (株)JT B沖繩	⑱ (株)JT Bコミュニケーションデザイン
⑩ (株)JT B	⑲ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑪ (株)JT Bアセットマネジメント	⑳ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑫ JT B一水会	㉑ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑬ (株)JT B沖繩	㉒ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑭ (株)JT Bガイアレック	㉓ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑮ JT B協定旅館ホテル連盟	㉔ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑯ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㉕ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑰ (株)JT Bグローバルマーケティング&トラベル	㉖ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑱ (株)JT Bコミュニケーションデザイン	㉗ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑲ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㉘ (株)JT Bグローバルアシスタンス
⑳ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㉙ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㉑ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㉚ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㉒ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㉛ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㉓ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㉜ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㉔ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㉝ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㉕ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㉞ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㉖ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㉟ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㉗ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊱ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㉘ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊲ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㉙ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊳ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊱ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊴ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊲ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊵ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊳ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊶ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊴ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊷ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊵ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊸ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊶ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊹ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊷ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊺ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊸ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊻ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊹ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊼ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊺ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊽ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊻ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊾ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊼ (株)JT Bグローバルアシスタンス	㊿ (株)JT Bグローバルアシスタンス
㊽ (株)JT Bグローバルアシスタンス	
㊾ (株)JT Bグローバルアシスタンス	
㊿ (株)JT Bグローバルアシスタンス	

2023年度 収支予算

2023年度はJT Bからの活動補助費収入が復活することから、本部運営費用の一部を支部に負担頂くことはなくなりました。支出はコロナ禍により2020年度以降大幅な削減をしまいましたが、コロナがだいぶ収まってきたことから、一部の支出で内容の充実を図るなどの目的のため、2019年度並みの増加を見込みました。その結果、前年度より収入、支出とも増加となりますが収支は黒字予算となりました。

○2023年度 収支予算 (2023年4月1日~2024年3月31日) (単位:円)

勘定科目	2023年度 予算額	2022年度 決算額	2022年度 決算額との比較	2022年度 予算額	2022年度 予算額との比較
前期繰越金	2,737,542	3,423,105	△685,563	3,423,105	△685,563
1. 収入の部					
活動補助費収入	3,200,000	200,000	3,000,000	200,000	3,000,000
会費収入	20,706,000	21,386,000	△680,000	20,586,000	120,000
支部への配付金	△20,706,000	△21,386,000	680,000	△20,586,000	△120,000
差引	0	0	0	0	0
支部拠出金	0	1,283,300	△1,283,300	1,235,600	△1,235,600
賛助会費収入	700,000	745,000	△45,000	670,500	29,500
利子収入	0	46	△46	0	0
雑収入	0	71,500	△71,500	0	0
当期収入計	3,900,000	2,299,846	1,600,154	2,106,100	1,793,900
2. 支出の部					
備品費	10,000	28,490	18,490	10,000	0
消耗品費	70,000	50,294	△19,706	70,000	0
資料費	5,000	0	△5,000	5,000	0
印刷費	1,000,000	204,498	△795,502	550,000	△450,000
旅費交通費	900,000	762,670	△137,330	600,000	△300,000
通信費	200,000	182,950	△17,050	200,000	0
郵便費	120,000	44,702	△75,298	120,000	0
振込料費	35,000	27,780	△7,220	30,000	△5,000
会議打合費	300,000	15,000	△285,000	100,000	△200,000
主催事業費	0	285,850	285,850	250,000	250,000
周年事業費	0	0	0	0	0
雑費	750,000	1,383,175	633,175	750,000	0
当期支出計	3,390,000	2,985,409	△404,591	2,685,000	△705,000
当期収支	510,000	△685,563	1,195,563	△578,900	1,088,900
次期繰越金	3,247,542	2,737,542	510,000	2,844,205	403,337

※比較欄 収入の部の△印は減少額、支出の部の△印は増加額を示す

【参考】

2019年度(コロナ前)との主な経費支出項目比較				単位:千円
科目	項目	2019年度実績	2023年度予算	比較
印刷費	BOB新聞 入会申込書一式	1,068,300	1,000,000	△68,300
旅費交通費	理事会出席交通費	943,330	900,000	△43,330
会議打合費	理事会後意見交換 支部総会意見交換	307,578	300,000	△7,578
主催事業費	全国イベント	465,822	0	△465,822
合計		2,785,030	2,200,000	△585,030

2022年度 物故者

(敬称略/2022年4月1日~2023年3月31日に連絡を受けた方)
謹んでご冥福をお祈り申し上げます

支部名・ご芳名 享年 逝去日	支部名・ご芳名 享年 逝去日	支部名・ご芳名 享年 逝去日
〔北海道支部〕	〔東北支部〕	〔関西支部〕
加我 康民 81 2022年11月10日	高橋 喜久男 75 2022年6月11日	永井 健治 75 2022年4月9日
榎本 博 75 2022年11月12日	川名 健司 88 2022年10月3日	虫明 弘善 86 2022年5月25日
沖 武士 83 2022年11月12日	山田 隆喜 77 2022年11月16日	平岡 洋 85 2022年6月8日
及川 孝悦 73 2022年12月17日	堀 時男 80 2022年11月18日	原田 裕功 81 2022年6月28日
	海老名 清美 92 2023年3月3日	坂田 俊雄 88 2022年7月16日
〔関東支部〕		古塚 萬司 80 2022年9月11日
小井土 繁 76 2022年1月17日	廣田 康次 79 2022年12月18日	石橋 大司 87 2022年9月27日
小山 幸男 74 2022年2月27日	横溝 明雄 88 2022年12月13日	吉野 治次 89 2022年9月15日
永橋 正男 89 2022年2月17日	下長根 春生 92 2022年11月30日	高野 泰章 82 2022年1月21日
中島 英一 99 2022年4月12日	若月 悟 72 2023年1月16日	奥田 史郎 82 2022年12月6日
倉敷 敏明 76 2022年4月22日	阿部 徳 81 2023年1月15日	松村 明 86 2022年12月26日
白井 弘 85 2022年5月28日	萩原 芳広 82 2023年1月15日	田中 靖 67 2023年1月28日
内田 常太郎 82 2022年7月5日	蘆澤 順 83 2022年12月18日	吉田 俊二 81 2023年2月17日
田中 文江 70 2022年7月7日	茂手木 進 82 2021年	武藤 武 82 2022年12月15日
勝田 勲 82 2022年6月7日	秋山 清吉 89 2023年2月4日	〔中国四国支部〕
和田 達夫 83 2022年9月9日	和田 正勝 79 2023年2月9日	久保田 雅 81 2022年6月17日
小松 健二 89 2022年9月22日	鎌田 隆三 89 2023年2月12日	清水 誠一 85 2022年7月15日
日比野 治朗 82 2022年9月15日	中川 信昭 82 2023年2月17日	児子 博 98 2022年8月4日
彦坂 和夫 90 2022年9月20日	佐藤 宏一 82 2022年10月20日	田村 昇 70 2022年9月9日
水内 慎造 78 2022年10月2日	宮本 高明 81 2023年1月16日	太田 淳子 83 2023年2月4日
山岸 光男 74 2022年10月6日	山口 金也 91 2023年1月18日	〔九州支部〕
筒井 俊忠 85 2022年10月22日	大原 楓二 87 2023年3月3日	吉田 賢治 73 2022年5月27日
吉成 佳夫 75 2022年11月20日	渡辺 秀一 67 2023年1月11日	浜岡 清二 78 2022年5月28日
井田 英明 73 2022年12月14日	小村 明一 68 2022年8月	馬渡 静夫 94 2022年9月5日
岩崎 憲雄 83 2022年10月25日	佐野 孝雄 95 2023年3月23日	平澤 晃 69 2022年9月28日
小泉 清信 80 2022年11月1日		峯原 行正 72 2022年10月5日
〔中部支部〕		本村 嘉規 87 2022年11月14日
常木 良 88 2022年4月7日	酒井 貞夫 85 2022年12月22日	杉本 由男 78 2022年11月18日
可児 静夫 80 2022年4月22日	加藤 泰久 92 2023年1月17日	
鳥前 誠 73 2022年6月22日	水谷 明 88 2023年2月27日	
口田 毅夫 79 2022年11月11日	千葉 明彦 71 2023年3月6日	
渡部 良昭 89 2022年12月5日	寺村 五郎 92 2023年3月9日	

享年は満年齢です